エイジングマガジン k i i k

2017年3月20日発行

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 〒980-0011 仙台市青葉区上杉1丁目2-3 TEL.022-223-1171 FAX.022-223-1151 ホームページ http://www.miyagi-sfk.net/ (※トップページの「広報」で紙面を閲覧できます)

企画編集

協力

河北新報社 宮城河北会

INDEX

3-4 宮城シニア美術展

5、7 畑正憲さん講演会、インタビュー

9 足元ルンルン♪体操

10 宮城いきいき便り

11 いきいきSUNクラブnews

12 いきいきサロン/短歌/俳句/川柳

13 イベント&トピックス/お好みシネマ缶

14 ピックアップ

15 Q&A

日本画

華

P

か

な

宮城県に住む60歳以上のアマチュアを対象にした公募展が、昨年12月に県美術館県民ギャラリーで開かれた。 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門の出品数は174点。年輪を感じさせる力作は、来場者に驚きと感動を与えた。 各部門の最優秀・優秀作品は、秋田県で今秋開催される「ねんりんピック秋田2017」の美術展部門に出品される。



工芸 切 (h) 絵 鬼ぉ 剣はん 舞い

岩手県北上市に伝わる郷土芸能の 鬼剣舞を切り絵で表現しました。現地 で撮影した2カットを出力して組み合 わせ、構図を検討。難しさはあります が、奥深い白黒の世界にこだわってい ます。"重み"を持たせるため、黒の部 分が6割以上になるよう、ケント紙に カッターを入れました。切り絵に魅せ られ約20年。今では生きがいです。







仙台市泉区 大槻勝美さん (73)

普段から主に花の絵を描いていま す。春は特にスケッチに出掛けること が多く、今回のシャガも公園や近所の 駐車場で描いたラフが元です。葉の角 度に気を付け、濃淡が出るよう丁寧に 着色して奥行きを表現しました。背景 に銀箔(ぱく)を散らすことでよりシャ ガを引き立て、華やかに仕上げられた と思います。

熟の技光る 賞作品を一

拳公開



仙台市若林区 小池定夫さん (76)

ನಿಲ್ಲಿನ